



Sample

注：Sampleのため抜粋であり、全てをお見せできないのが残念ですがご了承ください。
全86頁の中から適当な個所を抽出しておりますので、頁毎の繋がりはありません。

この様な人は絶対に読まないでください。

1. パチンコ中毒の方

お金に関係なく、ただただパチンコを打っているのが好きな人。
お金が余っていて好きなパチンコを打ちたいだけの人。

2. 暇すぎる短気な方

パチンコが大好きで、時間も余るほどある人。

3. パチプロを目指す方

本気でパチンコをして生計を立てたいと希望する人。
パチンコが大好きだから、趣味と実益を兼ねて生活をしようとしている人。

なぜ、読んではいけないのか？

お金があり、ゆっくり楽しみたいパチンコ中毒の人へ

お金が余っていてパチンコが好きな人には、正直、読んで欲しくありません。
お金がそこそこで、でも勝って お小遣いを稼がなきゃ・・・こんな人は多いのです。

だから、そういう人に勝って欲しいのです。お金持ちの方は彼らのチャンスを奪うことなく、パチンコ店に還元してください。

パチンコが好きで やってないと落ち着かない。時間もある人へ。

これを読むと **勝ってしまうのです**。勝つと更にハマってしまいます。でも、時間がありすぎる為に「まだ勝てる」。そう思っていると いつしか冷静さを失い、必ず負けてしまいます。

パチプロを目指す人へ。

パチンコで生計を立てるなら、確率変動が続くというパチプロ特有の打ち方を練習すべきです。そしてパチプロ集団に入ることをお勧めします。

私はパチプロの人が打つ特有な方法はできません。ここでは**少ない予算**で、**少ない時間**で、**誰でも簡単に勝つ**方法しか伝授していないからです。

はじめに	1
第1章 なぜ負けても止められないのか? ～負けない為の自己コントロール～	8
第2章 パチンコの間違った常識	11
1) 出玉はコントロールされているか? ～ホールコンピュータの正体～	
2) 確率の嘘	
3) パチンコ攻略法で勝てるのか?	
4) 釘が読めれば勝てるのか?	
5) 新台入替えやイベント期間は出る?	
第3章 誰も教えてくれない「カウンター理論」とは?	22
1) 1機種攻略法との違いは?	
2) 1機種攻略法の原理	
3) パチンコの正体	
4) カウンター理論の原理	
第4章 カウンター理論 ～勝利の5法則～	33
1) 場所の法則	
2) 時の法則	
3) 店の法則	
4) 島の法則	
5) 台の法則	
第5章 カウンター理論 ～真髄～	71
カウンター理論	
500円判別法 No. 1、No. 2	
第6章 パチンコの止め時はいつか? ～最小限に負けを抑え、勝つ方法～	82

第2章 パチンコの間違った常識

1) 出玉はコントロールされているか？

一昔前はパチンコ台には高設定1～低設定3までの「設定」があり、パチンコ店側は「設定」と「釘」によって出玉を調整していました。

たとえばイベントの時は設定を高く釘を甘くすることによって、玉を放出できたのです。

しかし、昨今
オフィスの
る・・・とい
これが
「ホ
裏を
つい

コントロールしてい
て、その
これに

秘

私も
仕方な
はドル箱の

いた時に

元来、パチンコ
で、等価交換が4円

～3. 3円が主流

更に釘を調整して玉か
わけではない となれば・・・そりゃ、パチンコ店は儲かりますよね。

そこが「パチンコ産業は30兆円規模以上」と言われている所以です。

ホールコンピュータの正体

ホールコンピュータ、略してホルコン。これは一体、何者なのでしょう？

先ほど「1台1台の出玉を数えるのは難しい計算式によって導かれた答えを基にいきます。」とお話しましたが、ホルコンの導入、採取、管理するものです。

月日、時刻、出玉の数を記録し、それがわか
り、出玉の傾向を分析する。

も、そのデータを基に、サク
ラが



秘

同様に、

話、

ホル

これ、この種の費

用が必要

昨今のホ

益は出ずお

しかも、現在

ただでさえ脱税

れ易い業界です。こん

Wikipedia に面白い記載があったので引用しましょう。



(ホルコン打法を売る) メーカーと攻略法支持者の見解

パチンコ・パチスロの各メーカーはホールコンピュータによる出玉の遠隔コントロールの可能性を否定し、純粋に各台の完全確率抽選によるものとしているが、同攻略法の支持者は「各台毎の純粋な抽選ならば新台やイベント台に当たりが集中することの説明が付かない」「イベント台も完全確率ならば、何を根拠にイベントとするのか」等と主張している。

一方これに対し、メーカーは「新台や、店がイベント等と宣伝した台は それだけたくさん遊戯されるため、当然抽選数が多くなるから大当たりが増えることには因果関係がある」「イベントとは店が客に遊戯をさせるための宣伝手段にすぎない」という理屈で一様に反論している。

備考

この理論を攻略法として販売する会社も存在しているが、セット打法に比べて内容が地味なためかあまり話題に上らず、その有効性の有無や攻略法詐欺として騒がれることは比較的少ない。

<中略>

2007年4月に神奈川県下で摘発されたパチンコホールでは、改造済みの台にパソコンを接続し、確率を無視した大当たりや一定時間の当たりを無効にするなどの違法行為を行っていた。

当該のパソコンがホールコンピュータシステムの一部であったのか、また配線についても意図的な専用線か既設のLAN利用であるのかは、現時点で明らかにされていない。

また、遠隔操作によって大当たりを操作している店はほんの一部と言われるが、そこを逆手にとっていわゆる「インチキ攻略法」が蔓延しており、それに引っかかる一般パチンコファンが後を絶っていないのも事実である。

(検索キー「ホールコンピュータ」より)

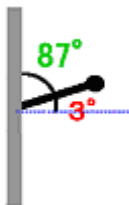


「ホルコン打法は詐欺に当たるか？」については、ホルコンを利用していなくとも操作をしている違法店がある限り、メーカー側も攻略法販売側も立証できず、訴えられることはないでしょう。

あとはその商品を買った消費者が判断してください。

4) 釘を読めれば勝てるのか？

相手を知らなければ、相手のことは語れません。
そこで「釘を読めば勝てるか？」を話す前に、釘の読み方を覚えましょう。



①基本的な釘の読み方

左図はパチンコ台を横から見た基本的な釘の向きです。
台に対して3°、やや上向きに釘が打たれています。
正面から見ると少し [REDACTED] っている
感じになります。



釘の名称は、風車の上が「寄り釘」、風車に玉を寄るようにする釘。

風車からスタートチャッカーに導くのが「道釘」。

道釘の最後が「誘導釘」スタートチャッカーまで玉を誘導します。

スタートチャッカーの上が「命釘」。パチンコはスタートチャッカーに入らなければドラムが回りません。スタートチャッカーに入りやすいか否かが勝負！

それを決めるのが「命釘」、まさにパチンコにとって「命」の釘なのです。

第3章 誰も教えてくれない「カウンター理論」とは？

1) 1機種攻略法との違いは？

世の中には「1機種攻略法」と言って、その機種特有の攻略法があります。冒頭で紹介した攻略法、これがその一例です。

[手順1] デモ画面スタートでデモ画面中にスタートチェッカーに玉を1発いれて打ち止めし、自然消化。

[手順2] スタートチェッカーに玉を1発いれて打ち止めし、自然消化。

[手順3] スタートチェッカーに玉を2発いれて打ち止めし、自然消化。(1発目がチェッカーに入り、ルーレットが回まっているうちに・・・)

何度見ても嫌になりますね。

この芸当は機種により様々あり、他の機種には転用できず、その機種にしか存在しない攻略法であるという特徴があります。

つまり、同じ「海物語」でも、「海物語 in 沖縄」と「海物語 in 沖縄2」とでは異なる攻略手順になります。

そして、その攻略情報の売り方は「1機種につきいくら」となっており、1機種あたりの相場は7000円～10,000円になっています。

問題は「海物語シリーズ」の様に根強いファンが多数おり、パチンコ店側も旧機種を残してくれるところが多いパチンコ台では利用できるものの、人気の出なかったパチンコ台は早々とホールから姿を消すために、攻略法をマスターしたと思ったら、無くなってしまうという危険が伴います。

これでは攻略法の購入金額、マスターするまでの練習期間に使った投資代金、あなたの貴重な時間、全てが水の泡となります。

まさにこれが「1機種攻略法の限界」なのです。

では、カウンター理論はどうでしょうか？

1機種攻略法と違って、全く異なる理論に着目し、それを採用することによって出玉を出すという攻略法なのです。

そのため、“**機種に依存しない**”という大きなメリットがあります。

事実、私がこの23年間もの長い間、分析し、勝ち続けた結果の攻略法なのです。

チャンスボタンと大当たりの関係

スタートチャッカーに玉が入ったとき、[REDACTED] してしまうなら、チャンスボタンは何のためにあるのか？
その役割や構造を話していきましょう。

チャンスボタンの [REDACTED] は [REDACTED] の中にあり、ボタンを押すことで、 [REDACTED] になっています。

チャンスボタンを押すことで [REDACTED]



① 抽選 [REDACTED] に画面演出 [REDACTED] の「予告演出A」が表示される。

② 予告演出中に文字表示やボタンが光るなどの「チャンスボタン指示」があり、それを押すことで [REDACTED] に発展します。
本来「発展する」という表現は [REDACTED] 上では適切ではありません。
チャンスボタンを押すという行為が [REDACTED] となり、 [REDACTED] させるだけのことからです。

ここで押さなかった場合、 [REDACTED] に移ります。

③ リーチが掛かると「チャンスボタン指示」が表示され、大当たりへの [REDACTED] されます。

カウンター理論 ～真髓～ に入る前に・・・

過去データをどのように見るのか？
 どんなデータだと出やすいのか？
 好調波に入っているデータは？

・・・など勝つためには過去データをどのように見ればいいのかを説明していきます。

【特色】

a			b			c					
本日	大当り	継続	スタート回数	昨日	大当り	継続	スタート回数	昨日	大当り	継続	スタート回数
本日	2	1	634	昨日	0	0	0	昨日	1	0	238
前日	21	11		前日	0	0		前日	7	5	
前々日	19	8		前々日	12	8		前々日	3	1	

上の a、b、c の3つのデータのパチンコ台があります。
 釘の状態が同じならば、あなたならどれを選びますか？

- a : 前日、前々日ともに大当たり数が多く、本日も継続、スタート回数 634 回
- b : 前々日は出ているものの、前日から大当たりなし。本日スタート回数 0 回
- c : 前々日から大当たり数が上昇、本日も 1 回あり、スタート回数 238 回

実践で多く見られるデータとしており、
 これは2日連続で出ているものでも不思議
 前回大当り数が多いにもかかわらず、
 ではない。

回
う
敬
他
いない
とになり。

ら 1
ぞろ
やっ
こうこ

秘

第5章 カウンター理論 ～真髓～

ここからがこのカウンター理論の真髓、つまり勝つための秘儀になります。

この法則を覚えれば、**小予算・短時間・簡単**に勝つことができます。

しかも、これは23年以上の歳月で実践してきたデータなのです。

23年間、台は変わってもこの法則は変わることなく続いています、そして今後この法則を継承していくことになります。

つまり、どんなに頑張っても覚えられない、すぐに古くなって使えなくなる必勝法とは異なり、半永久的に利益を生み出していくことになるでしょう。

この法則は**他言無用**でお願いします。

なぜなら・・・**あまりにも簡単すぎて、すぐに覚えられるから**。

身近に知っている人がいればいるほど“出やすい台”の取り合いになり、その分、あなた自身のチャンスが少なくなります。

【特 色】

カウンター理論の根幹は、**見えない**の中に潜む**見えない**に着目した

波には、**均波**、確率の高

これ

そ
てい

こ
とで
なりま

秘

500円判別法 No.2

1) 台を探す

が低いもの、つまり、無ければ、
まで

その中で「」やすいもの、特
に「」が
例えば「」などです。

このゾー
を探しま
出来る
ントで

2)

が動

基し
2
チンコ

4) 5

少なくとも
述の1～3がク

「500円判別法」
大事なのはパチンコ台の「」パチンコ台を選
び、500円判別法で検証するという手順になります。

秘

第6章 パチンコの止め時はいつか? ~最小限に負けを抑え、勝つ方法~

今までは勝つための法則を説明してきましたが、パチンコはそれだけでは勝てません。

この「パチンコの止め時」、つまり引き際が分かっていると、今まで貯めてきたものが一気になくなってしまうのです。

負けを抑え勝つためには、勇気を持ってパチンコを止める決断が必要不可欠なのです。

前章500円判別法では、出やすいか出にくいのかを判別しながら継続して打つか、止めるかを説明しましたので、ここでは大当りを引いた後の止め時を説明します。

「まだ出るだろう」は今のパチンコには通用しません。
しっかりとパチンコを止めるタイミングを身に付けてください。

1) []と感じたら止めること

「これって [] じゃないか」

まさにその通り、 [] はありません。
しかし、今までのあなたの経験をよく思い出してみてください。
 [] とき、 [] ときにその通りに負けたことが多くないですか？

パチンコを [] として考えてしまうと、 [] の影響を受けるのです。

どういうことかと言うと、 [] ができなくなってしまうのです。

「ここまで出てなかったんだから、もう出るだろう」
「今まで出てたんだから、まだ出るだろう」
「いいリーチが掛かるんだから、もう少しやれば出るだろう」

残念ながらその期待も虚しくあり得ません。
一度、 [] に陥ってしまうと [] へと移行しない限り、出ないことをしっかりと認識してください。

最後に・・・

23年以上も私が勝ち続けてきた「カウンター理論」を世に出そうと思ったのは、あまりにも多くの人が無駄にお金を使っていること、やたらチャンスボタンを押して壊してしまう人が多いからです。

「やめればいいのに。いつまで横にいるのだろう」

これが私の感じたことです。

何より広くもないパチンコ台の椅子で真横にずっといられるのが嫌いなのです。

大当りを連チャンしてしまうと、途中で嫌気がさすことがあります。

そんな時は足を組みかえたりするので、真横にずっといられるとそれも出来ず、煙草を吸うのも気になってきます。

ましてや真横でチャンスボタンを押すところでないのにガチャガチャと押しているのを見ると、そこから逃げ出したいくなります。

パチンコを楽しんでいる人には申し訳ありませんが、これが本音です。

さりとは全ての人に教えればライバルが増えるので、地域により限定とさせて頂きました。

手にした方は**ラッキー**です。

パチンコは勝てば嬉しいもの。出れば楽しいもの。

素敵なパチンコライフをお楽しみください。